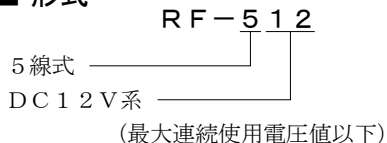


■ 形式



■ 用途

- ・ 4線式水位警報装置
- ・ データローガーなどとBCDコードでのデータ通信ライン
- ・ シーケンサー、多重信号伝送機器のI/Oラインなど4点の信号を1ワードとするラインに最適です。

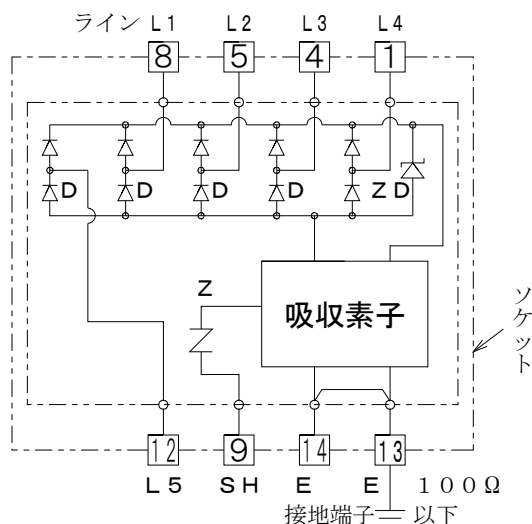
■ 性能

最大連続使用電圧 U_c	DC 22V AC 15V
動作開始電圧	線間 24~30V
	各線接地間 500V以下
制限電圧 U_p	線間 50V以下 (8/20 μ s)
	各線接地間 $\pm 650V$ (8/20 μ s)
サージ電流耐量	10kA (8/20 μ s)
応答時間	4ns以下
漏れ電流	線間 5 μ A以下 (最大連続使用電圧にて)
	各線接地間 2 μ A以下 (250VDCにて)
静電容量	線間 160pF以下
	各線接地間 2pF以下

■ 特長

- ・ サージ吸収能力が大きく、応答速度が早い。
- ・ DINレールに取り付け可能。
- ・ 省スペースでしかも軽量。
- ・ エレメント部をはずしても信号は途切ない。

■ ブロックダイアグラム



D: 高耐圧ダイオード L1-L5: ライン端子
ZD: シリコン吸収素子 SH: シールド用端子
Z: 酸化亜鉛式吸収素子 E: 接地端子 (D種接地)

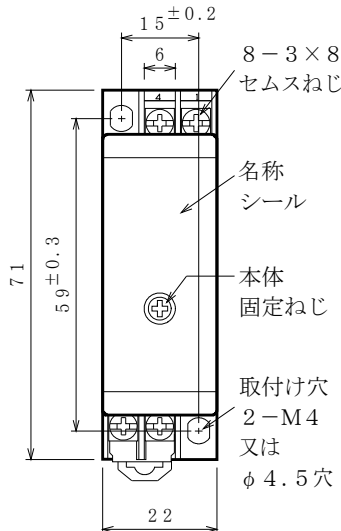
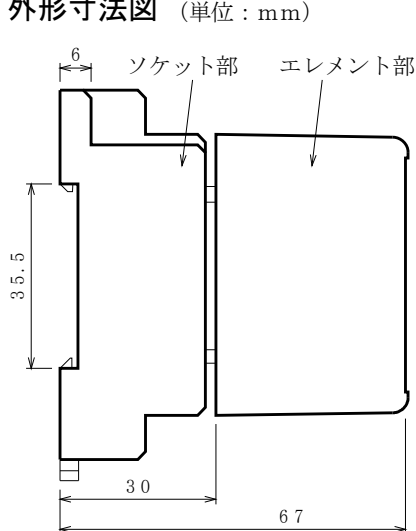
■ 設置仕様

- 使用温度範囲: $-10 \sim +60^{\circ}C$
- 使用湿度範囲: 5~90%RH以下 (結露しないこと)
- 寸法: W22 \times H71 \times D67
- 重量: 約60g
- RoHS指令: 適合
- JIS対応: JISC 5381-21 カテゴリC2, D1

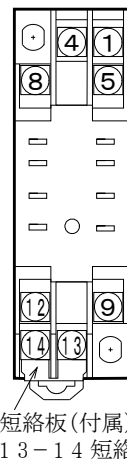
■ ソケット仕様 (標準付属品)

- 形式: PYF08A
- 構造: プラグイン構造
- 接続方式: M3ねじ端子接続 (締付トルク1.2N \cdot m以下)
- 端子ねじ材質: 鉄にクロメート
- ハウジング材質: 黒色プラスチック (難燃性)
- 取付: 直取付けまたはDINレール取付け (35mm巾)

■ 外形寸法図 (単位: mm)

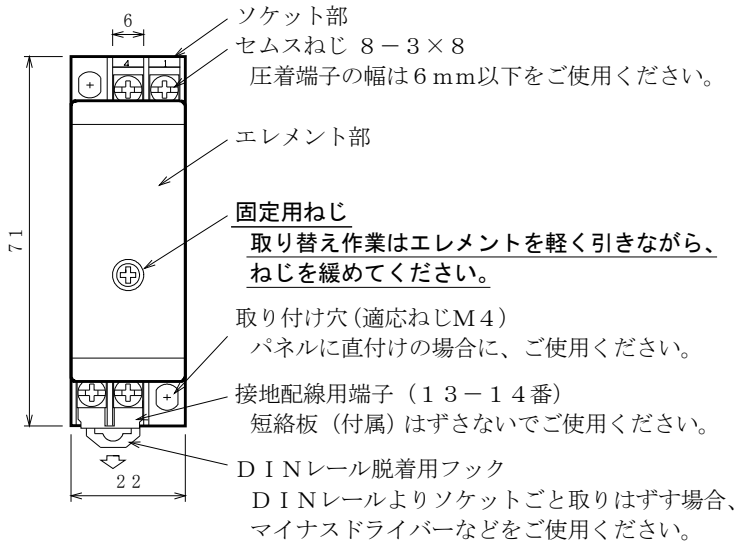


■ 端子配列

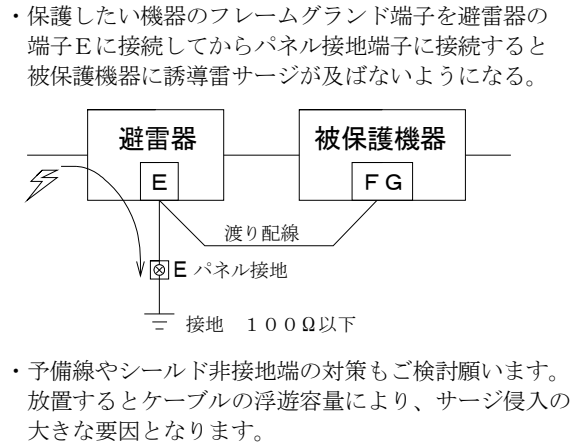


端子名称	番号	符号
ライン	8	L1
	5	L2
	4	L3
	1	L4
	12	L5 (COM)
シールド	9	SH
接地	13-14	E

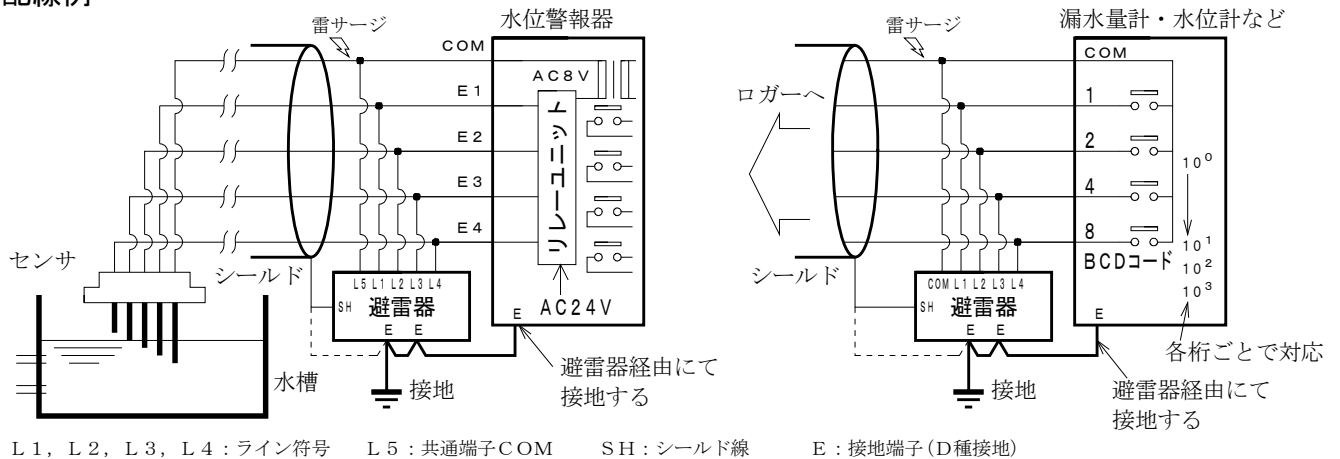
■ 各部名称 (単位: mm)



■ 効果的配線



■ 配線例



■ 使用上の注意事項

- 1) 素子の故障モードは短絡となります。たとえばZDが劣化した場合、5回路全てに影響を与えることにもなります。5回路共に一体でない独立した信号形態の制御回路や警報回路には使用しないでください。
- 2) シールド線端が非接地の場合、SH (9番端子) に接続してください。先端に生じるサージ電圧の侵入を防ぎます。
- 3) 接地工事はD種接地 (100Ω以下) にて必ずおこなってください。長すぎて余った接地線はループ状にしないで短く配線すること。また、避雷針アースや高圧電力アースとの共用は避けてください。
- 4) 被保護機器の受送信回路にノイズ対策のコンデンサや低圧のサージアブソーバがある場合、保護しきれないことがあります。
- 5) ネジの緩みがないように注意
雷サージ通過時ネジの緩みによるギャップがあると、接合部で放電を起し高周波および高電圧を発生します。また、避雷器の応答速度の遅れの原因にもなります。
- 6) 設置場所の湿度範囲は90%以下 (結露しないこと) であることをご確認ください。
- 7) 絶縁抵抗試験時および耐電圧試験時には、漏れ電流により不良と見誤ることがありますので、関係先の上承を得て避雷器の接地端子接続線を取りはずしておこなってください。

■ 定期点検の方法

- ・わからない間に誘導雷サージを受けている場合があります。雷シーズンの前後年2回位、定期点検の実施をお勧め致します。交換用避雷器の手配中に被保護機器がサージを受けて破損することも考えられます。予備品の在庫をお勧め致します。
- ・避雷器専用の簡易チェッカーCLA-2000 (2000V用) をご使用ください。

■ 保証期間

仕様範囲および正常な使用状態で製造上の故障と認められる場合、1年間とします。
ただし、製品の故障や不具合などによる付随的損害の補償については、その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。